

# LMP61HR700-25

印刷物番号 9836 4278 36  
出版日 2019-05-20

Nutrunner


シリアル番号の有効開始日 C0780001

## 安全情報

LMP61 HR700-25  
(- Nm )

8431080439



⚠ 警告	
	<p>ケガの危険性を減らすために、本ツールの使用、取り付け、修理、保守、アクセサリ交換を行う人、あるいは近くで作業する人は、すべて、作業を実施する前に本注意事項を読み理解しなければなりません。</p> <p>捨てないでください - ユーザに渡してください</p>

**Atlas Copco**

## 目次

<b>技術データ</b> .....	<b>3</b>
製品データ .....	3
<b>宣言</b> .....	<b>3</b>
責任 .....	3
EU 適合宣言 .....	3
騒音と振動に関する宣言 .....	3
REACH第33条に関する情報 .....	4
<b>安全</b> .....	<b>4</b>
使用陳述書 .....	4
製品の詳細説明書 .....	4
警告・重要 .....	4
一般的な注意事項 .....	5
一般的な安全に関する注意事項 .....	5
表示とステッカー .....	8
<b>有用な情報</b> .....	<b>8</b>
ウェブサイト .....	8
生産国 .....	8
保証 .....	8
ServAid .....	8
安全データシート MSDS/SDS .....	8
ナットランナの製品安全ビデオ .....	8

## 技術データ

### 製品データ

最大作動圧力	7.0 bar ( psig)
無負荷回転数	350 r/min ( rpm)
重量	4.5 kg (9.9 lb)

## 宣言

### 責任

動作環境における多くの事象が締め付けプロセスに影響を与える可能性があり、結果の検証が必要となります。適用規格および / または規制に準拠して、当社は、ここで、締め付け結果に影響を与える可能性のある事象があった場合に、導入したトルクおよび回転方向を確認いただくよう要請します。このような事象の例として、以下のものがありますが、これらに限定されるものではありません。

- ツーリングシステムの初めての設置
- 部品バッチ、ボルト、ネジバッチ、ツール、ソフトウェア、構成または環境の変更
- 空気接続または電気接続の変更
- ライン人間工学、プロセス、品質手順または慣行の変更
- オペレーターの変更
- 締め付けプロセスの結果に影響を与えるその他の変更

以下について確認する必要があります。

- 影響のある事象によりジョイントの条件が変更されていないこと。
- 初めての機器の設置、メンテナンスまたは修理後に完了していること。
- 少なくともシフト毎に一回、または他の適切な頻度に行うこと。

### EU 適合宣言

弊社Atlas Copco Industrial Technique AB, S-105 23 STOCKHOLM SWEDENは、弊社製品 ( 名称、タイプ、およびシリアル番号あり、フロントページ参照 ) が次の指令に準拠していることを、当社のもつぱらの責任の下で宣言します :

**2006/42/EC**

適用する整合規格 :

**ISO 11148-6**

当局は、以下から関連する技術情報を取得できます。  
Product Compliance Manager, Atlas Copco Industrial Technique AB, S-105 23 Stockholm Sweden

Stockholm, 11 June 2018

**Carl von Schantz, Managing Director**

発行者による署名

### 騒音と振動に関する宣言

- 音圧レベル 80dB ( A )、不確かさ 3 dB ( A )、ISO15744に準拠。
- 音響出力レベル dB ( A )、不確かさ 3 dB ( A )、ISO15744に準拠。
- 振動合計値  $<2.5\text{m/s}^2$ 、不確かさ、ISO28927-2に準拠。

これらの宣言値は、規定の基準に従って行われた実験室環境でのテストにより得られたもので、同じ基準に従ってテストされた他のツールの宣言値との比較に適する。これらの宣言値は、リスク評価における使用には適しておらず、個々の作業現場における測定値が宣言値を上回る場合もあり得る。実際の暴露値と個々の使用者が被る被害は様々であり、使用者の作業方法、作業対象物、作業環境、および使用者の暴露時間と健康状態に依存する。

当社 Atlas Copco Industrial Technique ABは、弊社が管理できない作業場所の状況における個々のリスク評価において、実際の露出を反映した値ではなく宣言した値を使用した影響に対して責任を負うことはできません。

本ツールの利用が適切に管理されていなければ、手腕振動障害を引き起こすことがあります。手腕振動を管理するための EU のガイドは、<http://www.pneurop.eu/index.php> にアクセスし、「ツール」、次に「法制」を選択すれば見ることができます。

振動暴露によると思われる初期症状を発見するために、定期的な健康診断の実施が望ましい。これにより、将来の機能障害を防ぐための管理手法を見直すことが可能となる。

- ① 本装置を固定して使用する場合、放出騒音は機械組立員への参考として表示してあります。完成機械用の放出騒音および放出振動のデータは機械の取扱説明書に記載されています。

## REACH第33条に関する情報

化学物質の登録、評価、認可および制限に関する欧州 (EU) 規制第1907/2006号 (REACH) は、とりわけサプライチェーンにおけるコミュニケーションに関する要件を定義しています。情報要件は、いわゆる「高懸念物質 (SVHC)」（「候補リスト」）を含む製品にも適用されます。2018年6月27日に、鉛金属 (CAS番号7439-92-1) が候補リストに追加されました。

本書は、製品の特定の機械部品が鉛金属を含む可能性があることを、上記に従ってお知らせすることを目的としています。これは現行の化学物質規制法に準拠しており、RoHS指令 (2011/65/EU) の合法的免除に基づいています。通常の使用中に鉛金属が製品から漏れたり、変化することはありません。また、製品全体中の鉛金属の濃度は、該当する限界値をはるかに下回ります。製品の寿命終了時における鉛の処理に関する地域の要件をご考慮ください。

## 安全

### ⚠ 警告 物的損害や重傷を負う危険性

ツールを操作する前にすべての指示を読み、理解し、それらに従っていることを確認してください。すべての注意事項に従わない場合、感電、火災、物的損害、重傷に至る危険性があります。

- ▶ システムのさまざまな部品とともに提供される安全情報をお読みください。
- ▶ システムのさまざまな部品の設置、運用、保守のための製品注意事項をお読みください。
- ▶ システムおよびその部品に関するすべてのローカル規定安全規制をお読みください。
- ▶ 今後の参考のために、すべての安全情報と注意事項を保管しておいてください。

## 使用陳述書

本製品は、木製、金属製、またはプラスチック製のネジ付きファスナの取り付けと取り外しのために設計されています。

他の物に使用してはなりません。専門的用途以外に使用しないでください。

### ⚠ 警告 傷害のリスク

- ▶ トルクが 50 Nm を超える場合、反力バーを使用する必要があります。
- 反力バーは、アセンブリパワーツールの反カトルクを吸収するように設計されています。

## 製品の詳細説明書

### 警告・重要

- 製品を使用する前に回転方向を確認してください。
- クラッチの解放を確認せずに、決して製品を使用しないでください。
- 電源ソケットが正しく固定されていることを確認してください。必要に応じて、リテーニングピンまたはロックピンを交換してください。

- ・ 吊り下げ金具を使用するときには、良好な状態で正しく固定されていることを確認してください。

### 一般的な注意事項

トルク反作用バー付きのツールのオペレーターは、衝突による負傷を避けるように特に注意してください。訓練を受けていて、ツールが様々な環境でどのように動作するかを詳しく知っている人を除き、安全確保のために、決して誰にもツールを操作させないでください。ツールは付随するトルク反作用バーとだけ併用することができます。この反作用バーは関連するネジジョイント用途に適合しています。

### 警告 圧挫の危険



始動前に回転方向を確認してください！ 予期しない回転方向に動き出すと、負傷や物的損害が発生するおそれがあります。

- ▶ ツールを始動する前に、ツールの回転方向が正しいことを確認してください。
- ▶ ツール使用时、両手を反作用バーから離しておいてください。

### 一般的な安全に関する注意事項

ケガの危険性を減らすために、本ツールの使用、取り付け、修理、保守、アクセサリ交換を行う人、あるいは近くで作業する人は、すべて、作業を実施する前に本注意事項を読み理解しなければなりません。

安全で効率の良い作業に役立つツールを提供することがアトラスコプコの目標です。どのようなツールでも、最も重要な安全装置は「お客様」ご自身です。皆様の注意と正しい判断が、けがをしないための最善の防護手段です。発生し得るあらゆる危険性をここで網羅することはできませんが、そのうち重要なものをいくつか取り上げました。

- ・ このパワーツールの設置、調整や使用は、有資格で訓練を受けた作業者のみが行ってください。

- ・ 本ツールとそのアクセサリは絶対に改造しないでください。
- ・ 損傷している場合は本ツールを使用しないでください。
- ・ 本ツールの定格回転数、作動圧力、危険性の警告サインの読み取りができなくなったり、外れている場合、即座に交換してください。

### 安全に関する追加情報については、以下を照会してください:

- ・ 本ツールに同梱のその他の文書および情報
- ・ お客様の雇用主、組合、事業者団体
- ・ 「ポータブルエアツールの安全規則」(ANSI B186.1) は <http://global.ihs.com/> の Global Engineering Documents (全体エンジニアリング書類) から印刷できます。または電話 1 800 854 7179 でおたずねください。ANSI基準の入手が難しい場合には、<http://www.ansi.org/> から ANSIにご連絡ください。
- ・ 詳細な労働安全衛生情報については、次の Web サイトを参照してください:<http://www.osha.gov> (米国) <https://osha.europa.eu/> (欧州)

### 給気と接続の危険性

- ・ 空圧は重大な怪我の原因となることがあります。
- ・ 使用していないとき、アクセサリ交換前、修理時には必ず給気を切り、空圧のかかったホースを排気し、ツールを給気口から外してください。
- ・ エアを決して自分または他の人に向けないでください。
- ・ ホースがムチのように跳ねると、大きなケガを引き起こす可能性があります。ホースや取付具の損傷や弛みを必ず点検してください。
- ・ ツールには急速着脱式継手を使用しないでください。正しい設定方法については説明書をご覧ください。
- ・ ユニバーサル・ツイスト・カプリングを使用する場合は、かならずロックピンを取り付けてください。

- 6.3 bar/90 psig またはツールの銘板に書かれている最高空気圧を超えないようにしてください。

#### 絡まりの危険性

- 回転している駆動部から離れてください。ゆったりした衣服、手袋、装飾品、ネクタイ、髪の毛をツールや付属品から遠ざけないと、首を絞めたり、頭髮がはがれたり、裂傷を引き起こすことがあります。
- 手袋は回転駆動部と絡まり、指に重傷を負わせたり骨折することがあります。
- 回転駆動部ソケットや駆動延長部は、ゴムでコーティングした手袋や金属強化した手袋と絡みやすくなります。
- 寸法の合わない手袋や指先が摩耗した手袋、先をカットした手袋を使わないでください。
- 駆動部、ソケット、駆動延長部を決してつかまないでください。

#### 飛散物の危険性

- ツールの操作、修理、保守の際、あるいはツールのアクセサリを交換する際、または、その近くにいる場合、必ず目と顔を守る耐衝撃性防具を着用してください。
  - 同じ場所にいるほかの全員も、耐衝撃性のある目と顔の保護装備を装着してください。小さな飛散物であっても目を傷つけて失明の原因となります。
  - 締め具のトルクが強すぎたり、弱すぎたりすると、壊れたり、緩んで分離したりして、重大なケガの原因になりかねません。アセンブリが外れると、飛散物になることがあります。特定のトルクを必要とする組み立てでは、トルクメーターで必ずトルクを確認してください。
- 注意：いわゆる「クリック」トルクレンチでは、潜在的に危険なトルク超過状態を確認することができません。
- ハンドソケットを使わないでください。良好な状態の電源ソケットかインパクトソケットのみ使用してください。

- ワークピースがしっかりと固定されているか確認してください。

#### 操作に伴う危険性

- スクリュードライバービットやソケットの操作、クラッチの調整、またはツールの分解前には、給気の接続を外してください。
- 作業者と保守要員には、このツールの大きさ、重量および動力の取り扱いが可能な身体能力が必要です。
- ツールを正しく保持してください。通常または突然の動きに対処するよう準備しておいてください。両手を使用できるようにしておいてください。
- クラッチの調整後、直ちに正確に作動するか確認してください。
- エアー圧が減圧された状態で、または磨耗した状態で使用しないでください。クラッチが作動せず、ツールハンドルが突然回転することがあります。
- 最後の締め付け、または初期緩めの時期に起こる突然のトルク反動を軽減するために、ツールのハンドルを常に軸の回転と反対方向にしっかりと固定してください。
- 可能であれば、リアクショントルクを吸収するサスペンションアームを使用してください。これが可能でなければ、まっすぐなケースのツールやピストルグリップツールの場合、サイドハンドルを推奨します。角度ナットランナの場合、反力バーを推奨します。いかなる場合でも、まっすぐなケースのツールでは 4 Nm (3 lbf.ft) より大きなリアクショントルク、ピストルグリップツールでは 10 Nm (7.5 lbf.ft) より大きなリアクショントルク、角度ナットランナでは 60 Nm (44 lbf.ft) より大きなリアクショントルクを吸収する手段を使用することを推奨します。
- ナットランナーのカギツメ開口部で、指が粉碎されるおそれがあります。

- ・閉所では使用しないでください。特にスクリューを外しているときに、ツールと作業対象物の間で手に挫傷を負わないようご注意ください。

#### 繰り返し動作の危険性

- ・パワー ツールを使って作業に関連する動作を行う際に、手や腕、肩、首、その他の身体の部位に作業員が不快感をもつことがあります。
- ・足元をしっかりと保ち、無理な姿勢やバランスを崩した姿勢を避けながら操作しやすい姿勢を取ってください。長時間の作業中に姿勢を変えることで、不快感や疲労を避けることができます。
- ・持続的な不快感や繰り返しのある不快感、痛み、拍動、疼き、刺痛、麻痺、焼けるような感覚、固さといった兆候を無視しないでください。ツールの使用を中止し、雇用主に伝え、医師の診察を受けてください。

#### ノイズおよび振動の危険性

- ・高サウンドレベルにより永久に聴力が失われたり、耳鳴りなどの問題が生じることがあります。ご自身の雇用者、または職業上の健康と安全のための規定で推奨される防音用耳栓を使用してください。
- ・振動への暴露は神経を損傷し、手腕の血液供給を阻害する危険性があります。温かい衣服を着用し、手を暖かく乾燥した状態に保ってください。麻痺やチクチクした痒みがある場合、または肌が蒼白化した場合、ツールの使用を中止し、雇用主に伝えて医師の診察を受けてください。
- ・握る力を強くすると振動の危険性が一般に高くなるため、ツールは軽く安全に握って保持してください。可能であれば、サスペンション アームを使用するか、サイド ハンドルを取り付けてください。
- ・騒音や振動のレベルが不必要に高くないようにするには、
- ・本取扱説明書にしたがってツールを操作、保守し、アクセサリーと消耗品を選択、保守、交換します。

- ・摩耗したり、正しく取り付けられていないスクリュードライバビット、ソケット、延長部は使用しないでください。

#### 作業場の危険性

- ・滑ること、つまづくこと、転倒が重大なケガや死亡事故の主な原因です。歩く所や作業場の床に置いたままの余分なホースに気をつけてください。
- ・作業の過程で出るホコリを吸い込んだり、破片に手で触れないでください。健康上有害となる可能性があります (癌、出生異常、喘息、皮膚炎など)。浮遊粒子の生じる物質を扱う作業では、集塵機を使用し、呼吸用保護具を装着してください。
- ・動力を使った研磨、切断、研削、穴あけ、その他の建築作業で生じるホコリには、カリフォルニア州において、癌や出生異常その他生殖への危害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれている場合があります。以下は、そうした化学物質の例です：
  - ・鉛入りの塗料から出る鉛
  - ・結晶シリカのレンガやセメントその他の築壁用製品
  - ・化学処理したゴムに由来する砒素およびクロム
 こうしたものに曝されることによる危険性は、このような作業をどれほど頻繁に行うかによって異なります。こうした化学物質への曝露を低減するには、十分な換気が行われている場所で作業し、微細粒子を除去する特殊設計の防塵マスク等の認可された安全機器を使って作業を行ってください。
- ・慣れない環境で作業する場合は、細心の注意を払ってください。作業によって生じる可能性のある危険に注意を払ってください。このツールは、電源と接触する場合に対して絶縁されていません。
- ・このツールは爆発する可能性のある環境下で使用しないでください。

---

廃棄せずにユーザーにお渡しください

---

## 表示とステッカー

本製品には、個人の安全および製品のメンテナンスに関する重要な情報を記載した表示とステッカーがあります。表示とステッカーは、常に読みやすいものでなければなりません。スペアパーツリストで、新しい表示とステッカーをご注文いただけます。



s011050

## 有用な情報

### ウェブサイト

アトラスコプロに Atlas Copco: [www.atlascopco.com](http://www.atlascopco.com).

弊社のウェブサイトには、弊社製品、アクセサリ、スペア部品、印刷物に関する情報が掲載されています。

### 生産国

製品ラベルの情報をご参照ください。

### 保証

- 製品保証は、製品を最初に使用してから 12 か月で有効期限が切れますが、いかなる場合でも納品後、最長 13 か月で有効期限が切れます。
- 部品の通常の磨耗や傷は保証に含まれません。
  - 通常の磨耗および裂傷は、その期間に典型的な標準的な工具のメンテナンス（時間、稼働時間などで表される）中に部品交換またはその他の調整/オーバーホールが必要なものです。
- 製品保証は、ツールとその構成部品の正しい使用、メンテナンスおよび修理に依存しています。
- 不適切なメンテナンス、または、保証期間中に Atlas Copco 以外の人またはその認証サービスパートナーによって実施されたメンテナンスの結果発生した部品の損傷は保証対象となりません。
- ツール部品の損傷や破壊を防ぐために、推奨されるメンテナンススケジュールに従ってツールの整備を行い、適切な手順に従ってください。

- 保証による修理は、必ず Atlas Copco ワークショップで、または認定サービスパートナーが実施してください。

その Atlas Copco 契約により、延長保証と最新式の予防保守を提供します。ToolCover詳細については、お近くのサービス担当者にお問い合わせください。

電動モータの場合：

- 電動モータが開かれていない場合のみ保証が適用されます。

### ServAid

ServAidは、次のようなハードウェアおよびソフトウェアの全製品の技術情報の掲載されたポータルです。

- 宣言、標準、指令などの安全情報
- 技術データ
- 設置、運転およびサービスに関する注意事項
- 予備部品のリスト
- アクセサリ

ServAidは継続して更新され、以下からアクセスできます。

<https://servaid.atlascopco.com>

詳細については、お近くのアトラスコプロ代理店にお問い合わせください。

### 安全データシート MSDS/SDS

安全性データシートは、アトラスコプロが販売する化学製品について説明しています。

詳細については、ウェブサイトを参照してください：

[www.atlascopco.com/sds](http://www.atlascopco.com/sds)

### ナットランナの製品安全ビデオ

Atlas Copco ナットランナの安全機能と、作業者が安全な操作のために行うことが必要な措置の詳細については、こちらをご覧ください。リンクをクリックするか、次の QR コードをスキャンしてビデオを表示してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=FAh6yttvUpw>









使用説明書初出翻訳

The logo for Atlas Copco, featuring the company name in a stylized, italicized font with horizontal bars above and below the text.

**Atlas Copco Industrial  
Technique AB**  
SE-10523 STOCKHOLM  
スウェーデン  
電話：+46 8 743 95 00  
テレファックス：+46 8 644 90  
45  
[www.atlascopco.com](http://www.atlascopco.com)

© Copyright 2019, Atlas Copco Industrial Technique AB. 無断複写・複製・転載を禁ず。本書の内容の一部または全部を無断転載あるいは不正使用することは禁止されています。上記禁止行為は、特に商標、モデルの文書化、部品番号および図面に適用されます。認可済みの部品のみ使用してください。未認可の部品の使用によって引き起こされる一切の損傷または誤動作は、保証責任または製造物責任の対象とはなりません。

野生動物や自然を配慮し、当社の技術文献は環境に優しい紙で印刷されています。